

情報発信を強化し

人と企業が求める職業訓練に取り組む

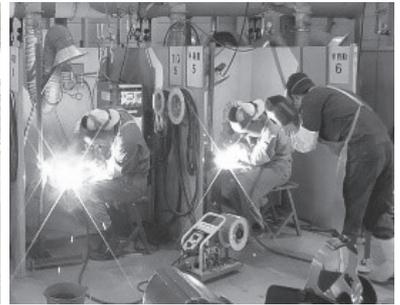


福井県立福井産業技術専門学院

設置・運営 ● 福井県
所在地 ● 福井市林藤島町20-1-3
訓練課程 ● 自動車整備科・総合職業科・ビジネス実務科・設備保全科・シニアワーキング科・ワークサポート科



自動車整備科



総合職業科

福井県立福井産業技術専門学院は、福井県が設置している2校の職業能力開発校の一つである。

県北部に設置されており、高校新卒者などの若年者からセカンドキャリアを目指す高齢者まで、幅広い年代の求職者に対し、専門的知識・技能を習得するための職業訓練や就職支援を行っている。

また、在職者に対する技能向上等の職業訓練を実施しており、県内の産業ニーズに対応している。

若年者向け訓練

若年者向け訓練として、自動車整備士を目指す「自動車整備科」、各自がコース選択を行う「総合職業科」の2コースを実施している。

「自動車整備科」は、2級自動車整備士の国家資格取得を目標に、EV車から建設機械まで多種の教材車を活用し、器具の取扱い、整備方法（診断・分解・点検・組立・調整等）の訓練を実施している。また、若年者ものづくり競技大会へ出場するなど、整備技能の向上を目指している。

「総合職業科」は、会社見学や職業体験により様々な職業を理解した上で、訓練生自らが受講する訓練コースを選択する、特長のある科である。選択コースとして、機械加工や溶接を行う製造系とOA操作や販売などのサービス系の2コースがあり、選択後は、各分野

に関連する知識や技能を習得する訓練を約10カ月にわたり行っている。

離職者訓練

女性や中・高齢者など、様々な方への職業能力開発が行えるよう、次の3つのコースを実施している。

グラフィックソフト（フォトショッ
プ、イラストレーター）の使い方や、ラッピングなどの商品販売、フォークリフトや物流管理など工場・倉庫での現場実務に関する訓練を行う「ビジネス実務科」、電気工事・ボイラー技士など電気設備や保守管理に関する訓練を行う「設備保全科」、そして販売・清掃・軽作業など比較的身体への負担が少ない働き方を目指す中高年向けの「シニアワーキング科」である。

障がい者向け訓練

精神障がいや発達障がいのある方を対象とした「ワークサポート科」を施設内で実施している。ワード・エクセルといったパソコンスキル、ピッキング・検品といった物流管理などの専門スキルに加え、生活リズムの安定を図るための基礎体力づくりやコミュニケーションスキルなど、就労のために必要なスキルを身につけ、安定就労を目指している。

在職者訓練

電気、機械、自動車に係る新入社員

向けの長期訓練（実施日数は2日から14日）、電気工事士など資格取得対策の訓練、CAD操作など知識・技能向上のための訓練、外国人技能実習生に対する溶接の技能向上訓練を実施している。

企業からの要望に応じたオーダーメイド型の訓練にも積極的に取り組んでおり、溶接、安全作業、機械加工、機械保全などを実施している。また、企業の要望によりオンラインでの訓練も対応している。

今後の課題

高校新卒者など若年者の入校応募者の減少が恒常的に続いていることに対する広報活動の強化、障がいのある方や中高年の方、外国の方など多様化する職業訓練ニーズに対する就職に有効なカリキュラムの設定、人手不足等により従業員教育を十分に行うことが困難な企業に対する支援、さらには、AI・IoTといった社会全体におけるDXの加速化に伴うIT人材の育成がある。

当学院は、情報発信の強化の一つとして、訓練の日常風景をインスタグラムやYouTubeで発信し、施設の透明化を目指している。それにより、多くの人と企業に注目してもらうことで、知名度の向上や職業訓練への要望把握に日々努め、県内産業に貢献していきたい。